



障害者支援講演会

施設長 伊志嶺博司

先月14日に、みやこ学園で、地域福祉のパイオニアである滋賀県に在住の高城一哉「大萩茗荷村」代表をお迎えして講演会を開催いたしました。滋賀県と言えば、日本の福祉の父と言われた糸賀一雄や田村一二・池田太郎を輩出した県であり、国内では福祉のもっとも進んだ県で有名です。その滋賀県で、田村一二先生が理想郷として立ち上げた「大萩茗荷村」と言う村があります。そこは、「ココハ愚者ノアソブトコロ、賢者モキタリテアソブベシ」と、愚か者も、道理をわきまえ優れた人も関係なく又障害者・健常者・子ども・老人もみんな一人の人間として人格を尊重し、共に生きていこうとの理念で設立されたところです。又、高城氏は大萩茗荷村の代表をはじめ三州園園長・数十名の里親を引き受けるなど、地域福祉を積極的に推進している方です。滋賀県東近江市の大萩茗荷村で心や身体を病み、社会や家族からさえ見捨てられてきた人々と大自然の中で共に生き、少しづつ心の傷を癒してゆく生活を続けています。講演会で高城氏は、みょうが村での生活を紹介すると共に宮古島に於いても、弱い立場の人が大切にされる地域づくりを構築してほしいと呼び掛けました。みょうが村では、受け入れ施設という役割の一方、自給自足の生活を通して、本来人間が持っている温かい心をよみがえらせる場所であると同時に共同生活を通して、支援する側が愛情を学ぶ事が大切だと言われました。それと、困っている人やお年寄りに、思いやりや愛の勉強をさせて下さいという思いで助け合う心をつないでいってほしいと呼びかけていました。今後、宮古島に於いても障害者はもとより高齢の方達にも何か協力させて貰いながら、処遇の改善に努めて行きたいと思いました。今回の障害者支援講演会は、みやこ学園が沖縄県から受託した障害者就労支援ネットワーク構築事業の一環として開催致しました。講演会に参加して下さいました皆さん有り難う御座いました。



「1年間ありがとう」

作業支援員：高江洲純子

去った3月19日（水）宮古島市社会福祉協議会主催平成19年度宮古島市地域生活支援事業の「芸術・文化講座閉講式」に参加しました。講座は障害者の方を対象に琉球舞踊、三味線、フオーラダンス、エアロビ等があり、閉講式ではそれぞれの部門から1年間の練習の成果を披露しました。みやこ学園のメンバーも琉球舞踊を月2回受講しており、1年間の成果を披露しました。開講式の時と比べ堂々とした踊りを観て指導して頂いた久田流舞踊研究所の大里亜也先生をはじめ会場の皆さんからも、激励の言葉を頂き自信に満ちあふれたみんなの笑顔がありました。今年度も事業に参加して、利用者、職員共々地域の方々と交流を深め楽しく取り組んで行きたい

と思います。関係者の皆さん有難うございました。そして、今年度もヨロシクお願い致します。



琉球舞踊のメンバー！
優雅に踊れました。「なますぬぐう」



学園だより

平成20年

知的障害者通所授産施設

第79号

みやこ学園

4月発行

社会福祉法人 みやこ福祉会

「地域に根ざして」

生活支援員：根間玄孝

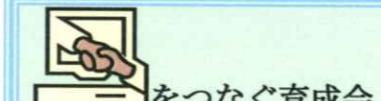
今年も宮古島トライアスロン大会の時期に合わせ、みやこ学園では、例年より多くの沿道に花壇を作りました。メインは、花の数、種類も多い仲休み花壇。色の鮮やかさでは西城中前花壇でサルビアの赤、マリー・ゴールドのオレンジと黄色が目を引きます。又、今年より設置した池間大橋前花壇は景観と合わせて楽しめる花壇に仕上がっています。

鮮やかな花で大会が盛り上がるよう祈っています。皆さんも観て楽しんでくださいね！



キックベースボール大会参加

作業支援員：知念聰



をつなぐ育成会



昨日までの大雨がうそのように、とてもいい天気で、キックベースボール大会を迎えることができました。毎年、この季節になると行われるこの大会は、今回3月15日（土）に行われ、全12チームの参加で競技をしました。試合が始まると、みんなで一つのボールを追いかけ珍プレー、好プレーの続出でした。試合に参加した人も、プレーを見守る人も、みんな笑顔が多く、楽しい1日を過ごすことが出来ました。

4月の行事予定



| | | |
|----|---|----------------------------|
| 1 | 火 | |
| 2 | 水 | クラブ活動・職務会議 山中公園除草 |
| 3 | 木 | |
| 4 | 金 | |
| 5 | 土 | |
| 6 | 日 | 海びらき(草花納品) |
| 7 | 月 | |
| 8 | 火 | |
| 9 | 水 | クラブ活動・職務会議 |
| 10 | 木 | 工賃支給日 |
| 11 | 金 | |
| 12 | 土 | |
| 13 | 日 | |
| 14 | 月 | |
| 15 | 火 | 散髪の日(女性) |
| 16 | 水 | 散髪の日(男性) クラブ活動・職務会議 |
| 17 | 木 | トライアスロン用ブランタ ー納品設置(体育館) |
| 18 | 金 | |
| 19 | 土 | トライアスロン用ブランタ ー設置(主会場) |
| 20 | 日 | トライアスロン大会 |
| 21 | 月 | |
| 22 | 火 | |
| 23 | 水 | クラブ活動・職務会議 |
| 24 | 木 | |
| 25 | 金 | |
| 26 | 土 | |
| 27 | 日 | 地域交流会 |
| 28 | 月 | |
| 29 | 火 | 昭和の日 |
| 30 | 水 | 施設内健康診断 |

HAPPY! バースディ

4月生

☆ 池城正光さん(26歳)

誕生日おめでとうございます。いつもマイペースな正光さんですが、力仕事を難なく出来るようになっていて、頼もしくなっています。又、周囲をよく和ませてくれています。これからも頑張っていきましょう。

作業支援員：大城英信



池城正光さん

☆ 与那嶺 保さん(37歳)

現在出向班で頑張っている保さんです。作業もすごく真面目で特に、機械で刈り取った草集めは、保さんの性格通りに細かく丁寧に作業をこなします。現場の多い班ですが作業中に見かけたら声をかけてください。

37歳おめでとう！

作業支援員：小畠和則



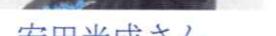
与那嶺 保さん

☆ 安田光成さん(32歳)

出向班のリーダーとして、毎日作業お疲れさまです。作業では草刈り機の操作をしながら、他の利用者の面倒までみてくれる光成さんです。今年も出向班のリーダーとして、1年間頑張っていきましょう。

32歳のバースデーおめでとう。

作業支援員：小畠和則



安田光成さん

☆ 友利ちあきさん(34歳)

モデル並みにお化粧もバッチリして作業をし、お色直しもきっちりやっているとっても女性らしいちあきさんです。作業は種まきなど細かな作業から、苗運びなどの力仕事までこなしてくれています。学園で一番おしゃれの上手なちあきさん。お誕生日おめでとうございます。

生活支援員：砂川里子



友利ちあきさん

☆ 与那覇尚哉さん(25歳)

お誕生日おめでとう！週2回尚哉さんは、朝の挨拶当番があります。その日は出勤すると行動が機敏になってとても頼もしく見えます。発する言葉も以前に比べると多くなって会話も楽しいです。

作業支援員：池間恵美



与那覇尚哉さん

☆ 恩河成永さん(47歳)

1月の後半頃に入園したばかりですが、みんなとも仲良くなり、毎日作業やおしゃべりをして楽しく過ごしています。これからもお仕事やいろんな事を頑張っていきましょうね、お誕生日おめでとう！！

作業支援員：長浜慶



恩河成永さん

障害者就労支援講演会

施設長 伊志嶺博司

先月5日、慶應義塾大学環境情報学部専任講師の神成淳司工学博士を講師にお招きして、「活き活きした日常を目指して・技術や知恵を活かした地域活性化」と題して、講演会を行いました。現在、神成先生は滋賀県の福祉施設と連携して、IT(情報技術)を活用した農業(トマト栽培)をテーマに取り組んでいます。農業の熟練生産者の方々とも連携し、高収益に必要な栽培ノウハウをITを屈指して障害者の方達の就労に結ぶように研究を進めています。



又、障害者の方達が地域の中で生き甲斐を持って自分らしく生きていく為に地域のあらゆる社会資源を活用できる地域社会ネットワークのシステムの構築や障害者就労支援についても取り組んでいて宮古島でも参考にしていきたいと思いました。又、神成先生は人が培ってきた技術を最大限に生かすためにコンピューターがある。ITを使って「その人しか出来ないこと」の価値をさらに高め、平行して人材を育成し、未来を見据えた地域作りを考えることが大事だと話していました。まさにその通りだと感じました。今後、みやこ福祉会としても既存の事業所だけではなく、新たに障害者の方達が働けるようなポジションも立ち上げて行きたいと思います。今回の障害者就労支援講演会は、みやこ学園が沖縄県から受託した障害者就労支援ネットワーク構築事業の一環として開催致しました。講演会に参加して下さいました皆さん有り難う御座いました。

ミニミニコンサート♪♪♪



暖たかくなってきた3月28日(金)、みやこ学園食堂にてミニミニコンサートが行われました。ステージの上には、東京からお越しの榊原夫妻。芸名ヘンリー未来・きょうあすかさん。初めての宮古島、初めてのみやこ学園、ギターの音色と明るいリズム。みんなの顔もほころんでいきます。5曲ほど唄って下さったのですが、よくよく聞いてみると・・・検便の歌！おかしくって大笑い作業を終えてほっと一息、楽しいプレゼントありがとうございました。
またお待ちしています。

作業支援員：黒澤由香

嘉手納町農業委員会施設見学

支援課長：瀬名波 正敏

3月5日(水)に、嘉手納町農業委員会の皆さん、宮古島市の農業地視察の一環としてみやこ学園の施設に見学に来ました。みやこ学園の施設の概要と施設運営の現状を説明した後で、園芸班のハウスの見学と利用者の仕事ぶりを見て貰いました。支援員から作業の流れや取り組みの説明を受けました。説明の後、作業工程に関する事や利用者に対しての関わりなどを聞いたりしていました。利用者が、とても明るく、根気強く作業に取り組んでいる姿に感心していました。今後のみやこ学園の事業展開に関しても興味を示しながら、利用者の処遇改善に繋がる取り組みであることに期待をしているとの事や、さらなる激励の言葉も頂きました。
皆様お疲れ様でした。



「みやこ学園食堂にて
施設の概要説明」



「ハウス内の作業見学」